

## 授業計画（シラバス）

<b>■科 目</b>	<b>歯科保健指導Ⅱ</b>	<b>■講師名</b>	藤田 幸子
Ⅱ部 2 学年	後期 15 週	15 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間 実習 1 単位
<b>■学修概要</b>			
1. 歯科保健指導論Ⅰで学んだことを基礎として、対象に応じた歯科衛生教育活動の場を把握し、必要な知識、技術および態度を修得する。			
2. 口腔機能低下や障害に対して、口腔機能管理と指導を行うために必要な専門的知識、技術および態度を修得する。			
<b>■授業目的</b>			
1. 地域歯科保健における健康教育や保健指導の概要を説明できる。			
2. 摂食嚥下機能の評価方法を学び、その機能を維持・増進するリハビリテーションや口腔衛生管理を習得する。			
<b>■授業方法</b>			
講義・演習・実習			
<b>■教科書（書籍名・著者・出版社）</b>			
歯科衛生学シリーズ／歯科予防処置論・歯科保健指導論 医歯薬出版			
<b>■成績評価・講義上の注意</b>			
総合評価（筆記試験、出欠席、授業態度、実習態度、レポート）			
<b>■実務経験</b>			
歯科衛生士として歯科医院、歯科衛生士学校の専任教員。介護支援専門員として高齢者施設での勤務経験を持つ。その経験を基に、様々な場面において根拠を持って歯科保健指導ができるよう講義、実習を行いたいと考えている。			
<b>■授業計画（講義の流れ）</b>			
1	歯科衛生教育活動の概要		
2	歯科衛生教育活動①		
3	歯科衛生教育活動②		
4	歯科衛生教育活動③		
5	歯科衛生教育活動④		
6	歯科衛生教育活動⑤		
7	歯科衛生教育活動⑥		
8	摂食嚥下リハビリテーションの概要		
9	摂食嚥下リハビリテーション①		
10	摂食嚥下リハビリテーション②		
11	摂食嚥下リハビリテーション③		
12	摂食嚥下リハビリテーション④		
13	まとめ①		
14	まとめ②		
15	定期試験、解答解説		